

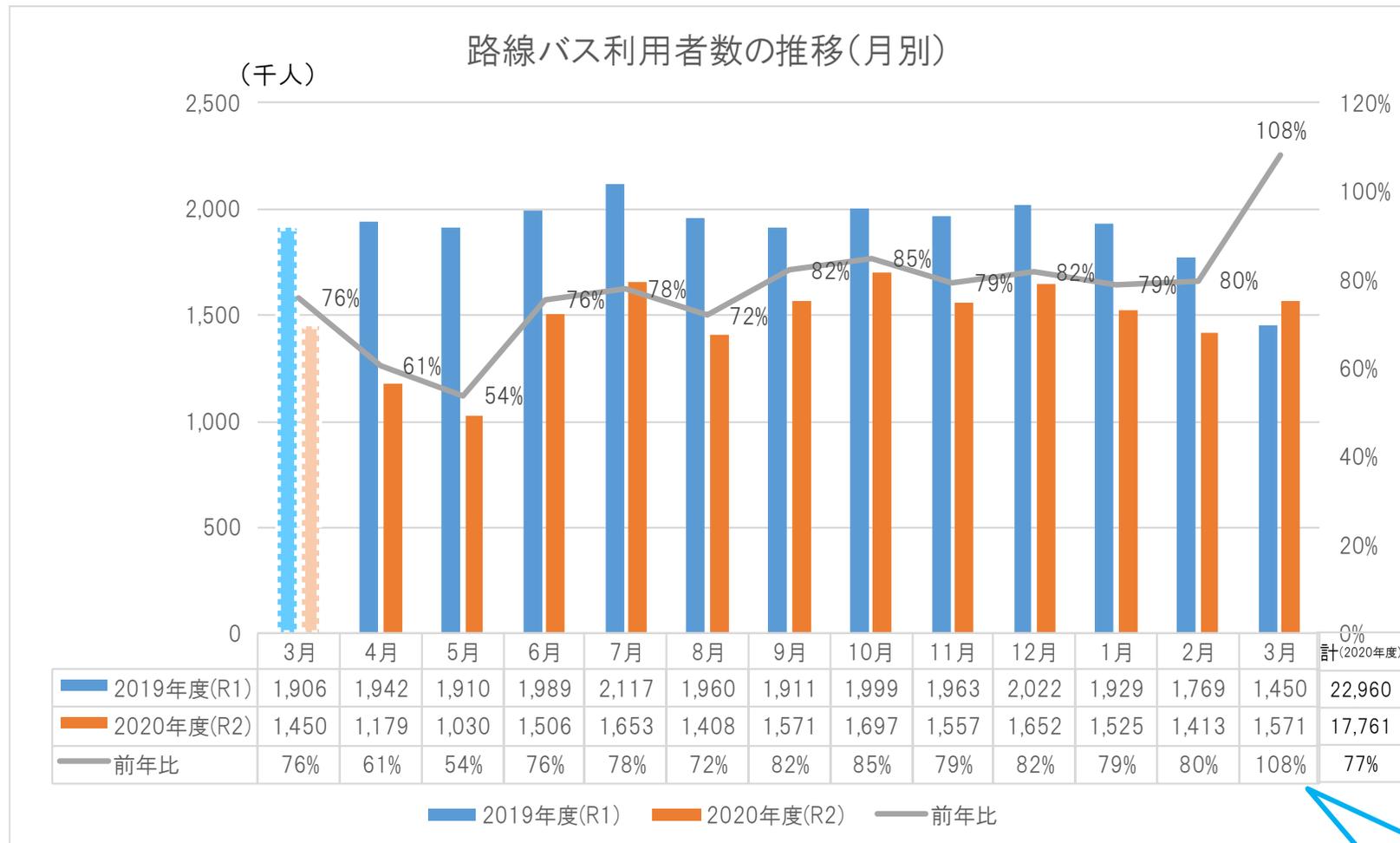
# 2020年度 コロナ禍における 公共交通の確保維持に向けた取り組み

新潟市



# (1) コロナ禍における公共交通利用者数

# コロナ禍における公共交通利用者数【路線バス】



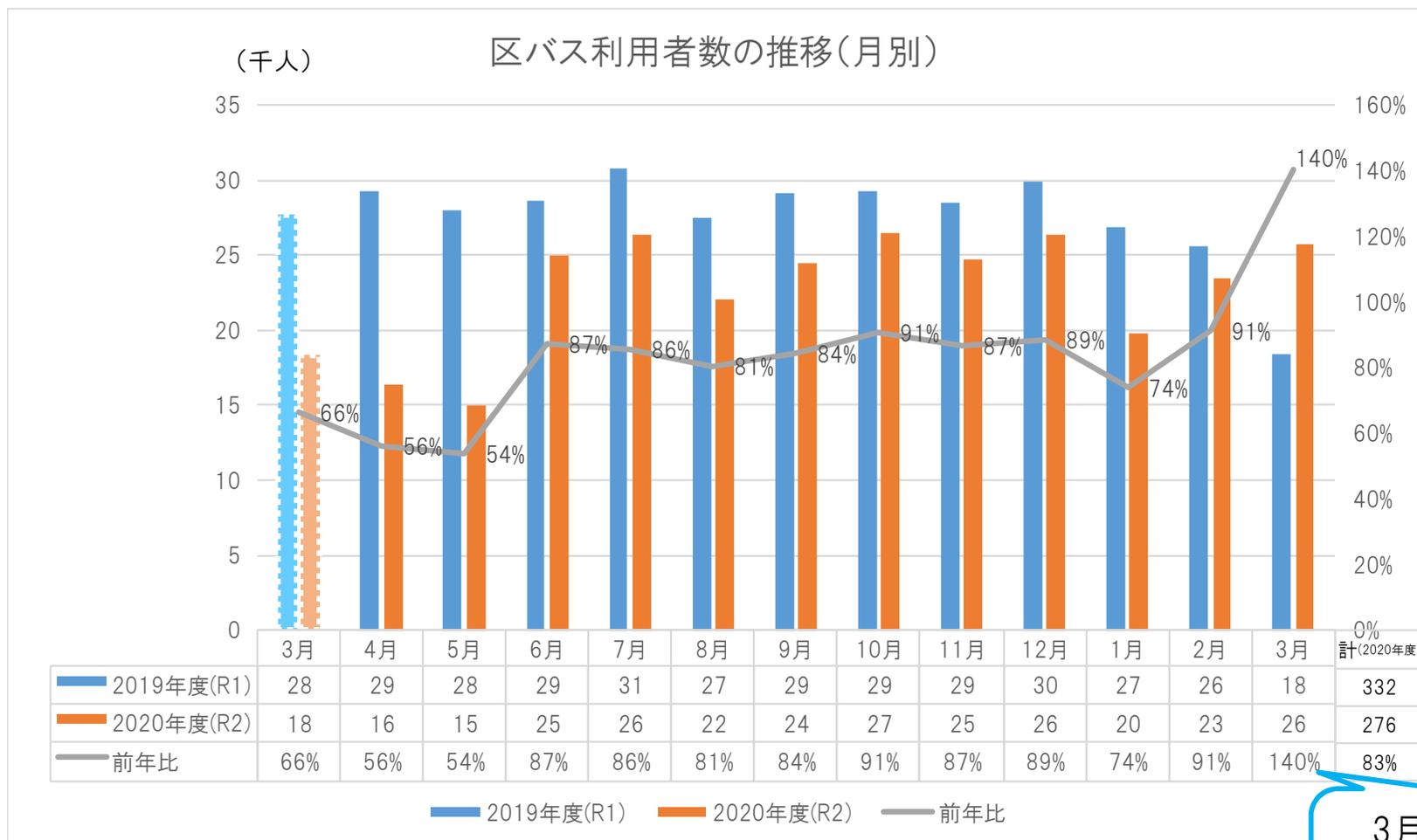
2020年度利用者数 対前年比77%

3月の比較は  
コロナ禍での前年  
同月比となる

※ 路線バスは新潟交通(株)が運行する路線バスの利用者数(新潟交通株HPより)

※ 路線バスの利用者数には、佐渡汽船線、空港リムジンバス線、免許センター線、観光循環線、イベント臨時バスは含まない

# コロナ禍における公共交通利用者数【区バス】

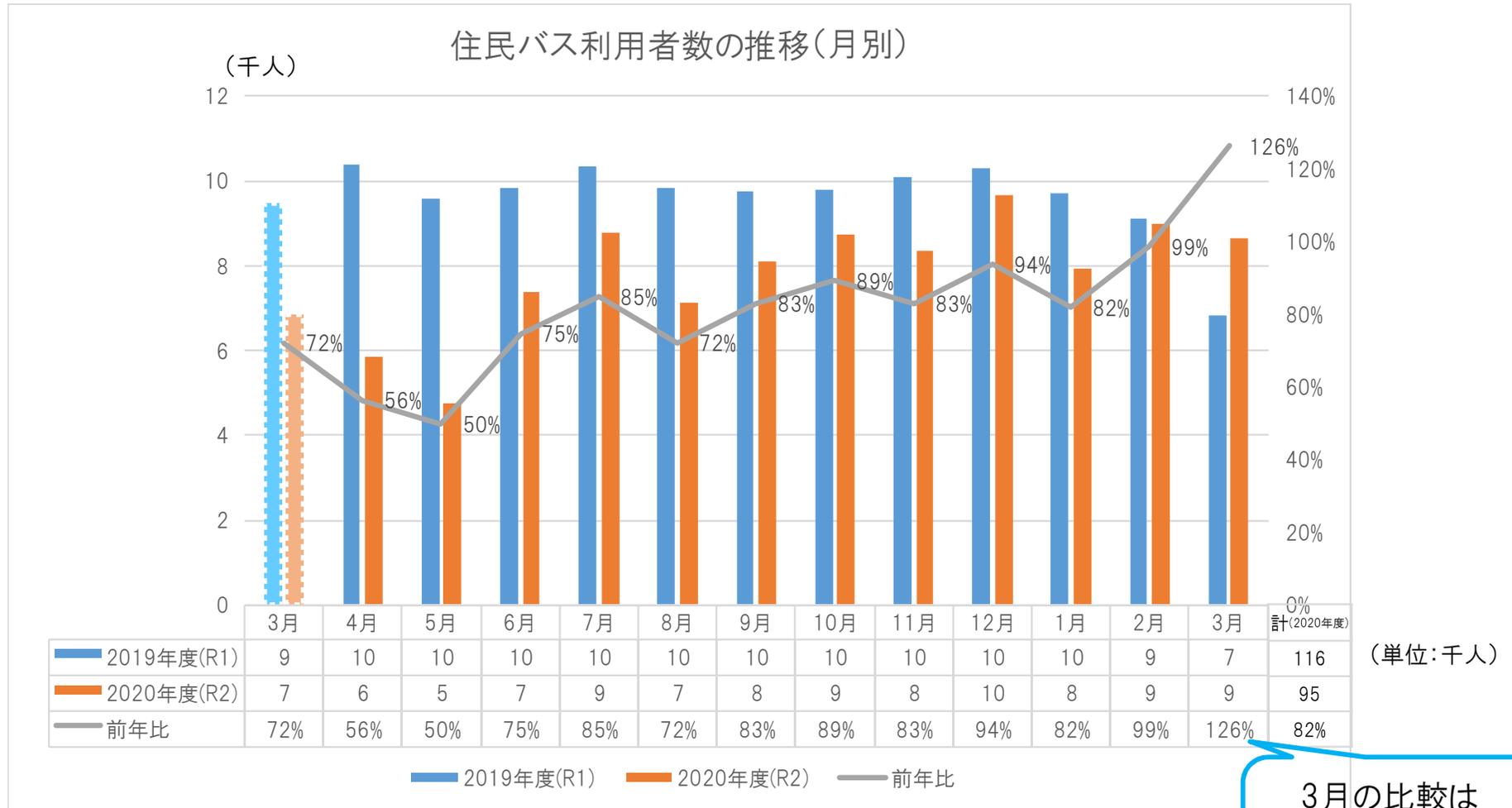


2020年度利用者数 対前年比83%

3月の比較は  
コロナ禍での前年  
同月比となる

- ※ 南区(まちなか循環ルート)は、2019年度の社会実験から2020年度に区バスに移行。比較条件を揃えるため2019年度社会実験の利用者数を区バスの利用者数に計上している
- ※ 西区(坂井輪ルート)は、2018年度の住民バスから2019年4月に区バスに移行。比較条件を揃えるため2020年1～3月の住民バス利用者数を区バスの利用者数に計上している
- ※ 路線バス延伸型のバス利用者数は半年ごとに集計され、比較条件を揃えるため便宜的に利用者数に計上していない

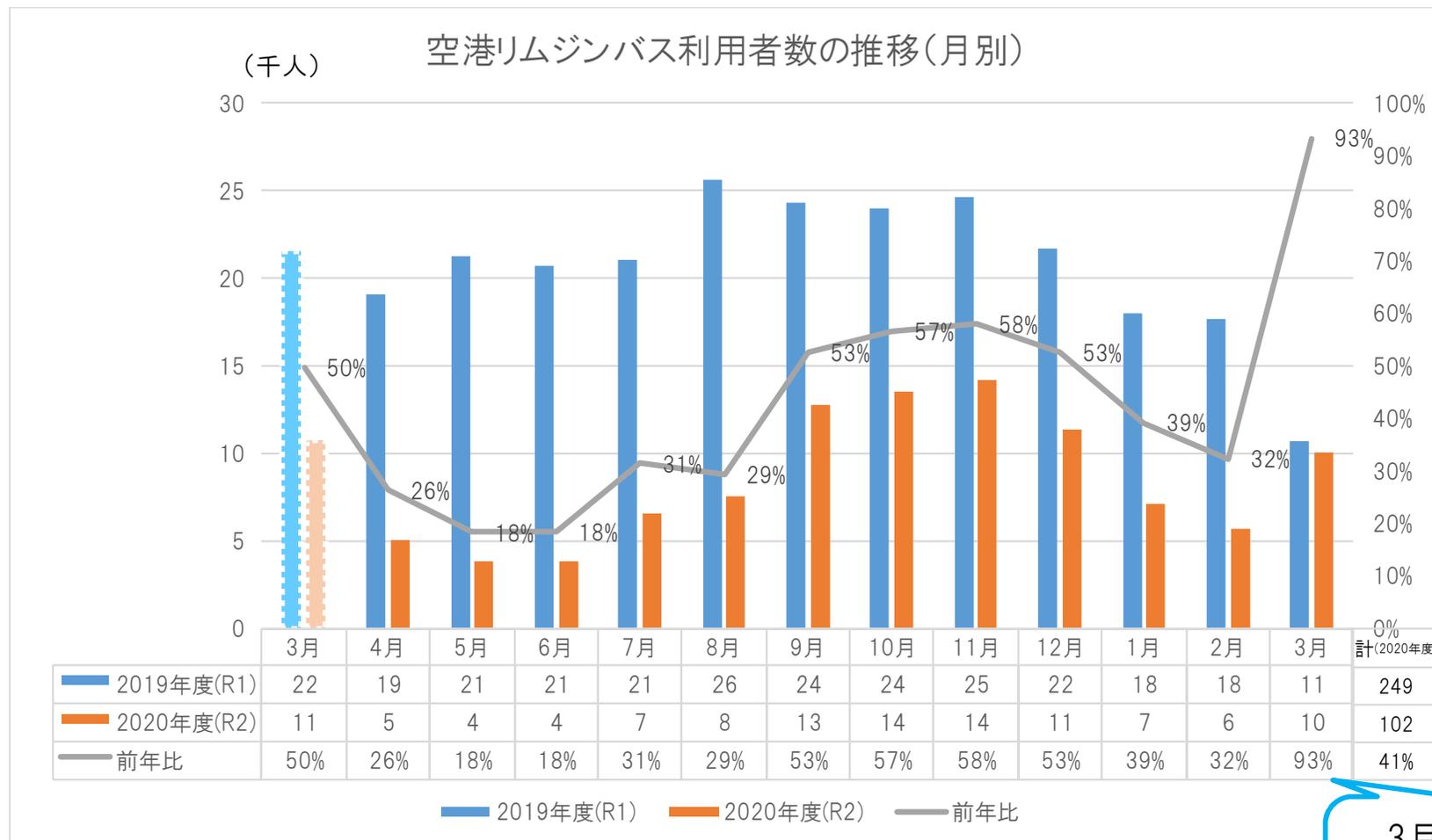
# コロナ禍における公共交通利用者数【住民バス】



※ 西区(坂井輪ルート)は、2018年度の住民バスから2019年4月に区バスに移行。比較条件を揃えるため2020年1~3月の住民バス利用者数を区バスの利用者数に計上している

※ 路線バス延伸型のバス利用者数は半年ごとに集計され、比較条件を揃えるため便宜的に利用者数に計上していない

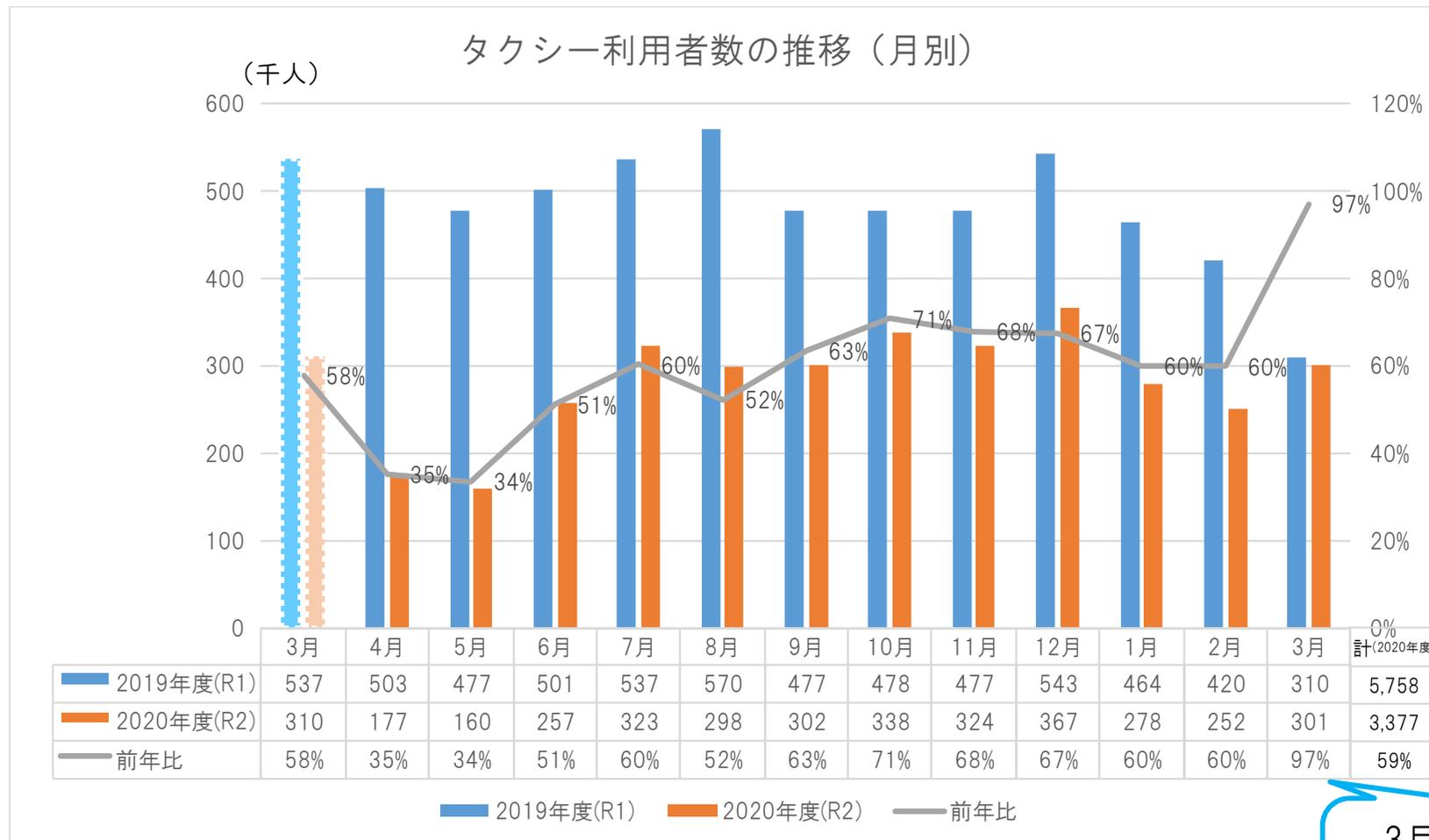
# コロナ禍における公共交通利用者数【空港リムジンバス】



2020年度利用者数 対前年比41%

3月の比較は  
コロナ禍での前年  
同月比となる

# コロナ禍における公共交通利用者数【タクシー】



3月の比較は  
コロナ禍での前年  
同月比となる

2020年度利用者数 対前年比59%

※ タクシー利用者数は、新潟市ハイヤータクシー協会からの情報提供(協会員22社における利用者数)  
個人タクシーは含まれない



- ・本市では2020年2月末に新型コロナウイルス感染が初めて確認されて以降、緊急事態宣言(4月16日全国対象)に伴う外出自粛等により、公共交通利用者が大幅に減少。
- ・路線バスにおいては、夏以降、緩やかな利用回復基調であったが、秋から冬季にかけて頭打ちの傾向がみられ、2020年度は前年比で8割に満たない回復状況。
- ・一方、区バス・住民バスにおいては、路線バスと同様の傾向がみられるが、秋以降も回復を続け、2021年3月においては前年同月比で9割を超えるまでに回復した。路線バスと比べ通学者や通院利用者などの利用割合が多いと推測され、より大きな回復傾向がみられた。一方、一斉休校の際の落ち込みは大きかった。
- ・空港リムジンバスにおいては、Go Toトラベルなどに伴い夏から秋季にかけて若干の回復傾向がみられたものの、依然として低調な国内外移動の影響により、前年比で4割程度に落ち込んでいる。
- ・市内タクシー事業者においては、バス利用者と同様の傾向がみられるが、飲食店の営業自粛等による影響に伴い、その落ち込み度合はさらに深刻であり、前年比で6割程度となっている。

## (2) コロナ禍における取り組みについて



新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、旅客需要が大幅に減少しているなか、公共交通ネットワークを確保維持するために各種支援や実証実験、キャンペーンなどを展開

事業名	支援実績
①バス・タクシー事業者緊急支援事業	82,400千円
②県内高速バス運行支援事業	7,500千円
③区バス車両感染対策事業	75,400千円
④タクシー事業者デリバリーサービス補助事業	1,400千円
⑤非接触型キャッシュレス決済導入実証実験事業	57,800千円
⑥未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業	171,200千円
⑦未来につなげる公共交通キャンペーン事業	8,800千円
計	404,500千円



新型コロナウイルス感染症  
市内確認

緊急事態宣言  
全国対象

## 【第1ステップ】直接的支援

緊急事態宣言など移動自粛要請に伴い、公共交通事業者の経営維持を目的に緊急的に支援を行ったもの

- ①バス・タクシー事業者緊急支援事業
- ②県内高速バス運行支援事業

## 【第2ステップ】コロナ対策環境整備支援

緊急事態宣言が解除され、人の移動量が回復傾向に向かうことを見越し、利用者が安心して利用できる環境整備に対し支援を行ったもの

- ③区バス車両感染対策事業
- ④タクシー事業者デリバリーサービス補助事業
- ⑤非接触型キャッシュレス決済導入実証実験事業

## 【第3ステップ】利用促進支援

未来に向けて公共交通を確保維持していくため利用者へのインセンティブや広報を行ったもの

- ⑥未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業
- ⑦未来につなげる公共交通キャンペーン事業

# ①バス・タクシー事業者緊急支援事業



新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた国の緊急事態宣言及び県の措置等の影響下においても、市内公共交通網の維持に努めた交通事業者に対し、運行支援を実施

## ◇支援対象者

市内に営業所(個人事業者は住所)を置く乗合バス、貸切バス、法人及び個人タクシー事業者で、今後も事業を継続する意思がある者

- 一般乗合・貸切旅客自動車運送事業者(乗合バス・貸切バス)
- 一般乗客用旅客自動車運送事業者(法人タクシー)
- 一般乗客用旅客自動車運送事業者(個人タクシー)

## ◇支援内容

支援対象		支援額
	乗合バス	基本額 <u>50万円</u> ※
	貸切バス	加算額 各事業者が市内の営業所に配置する事業用車両1台につき <u>5万円</u>
	法人タクシー	基本額 <u>25万円</u> ※
	個人タクシー	基本額 なし 加算額 各事業者が市内の営業所に配置する事業用車両1台につき <u>2万円</u>

※バス、タクシー両方を運行している事業者に関しては、バス基本額のみ適用となり、加算額についてはバス、タクシー両方適用

## ◇支援実績

乗合バス事業者10社、貸切バス事業者16社、法人タクシー事業者30社、個人タクシー事業者350社に支援を実施(実績額:82,400千円)

## ②県内高速バス運行支援事業



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、県内高速バスの利用者が減少し、路線の減便や廃止が懸念される状況にあったことから、県と沿線市が共同し、通勤や通学をはじめ市民の生活交通として利用されている県内高速バスの運行継続に対して、一時的な支援を実施

### ◇支援路線

- ・県内高速バス 5路線  
(長岡線、上越線、燕・三条線、十日町線、五泉村松線)

### ◇支援内容

- ・県内高速バスの運行継続のため、コロナ影響に伴う減収分の1/2を協調補助(県:沿線市)

### ◇支援実績

- ・運行事業者6社に対し支援を実施(実績額:7,500千円)



イメージ

# ③区バス車両感染対策事業



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、既存区バスに車内換気システムの装備を架装するほか、今後入替予定の車両について、換気システムを装備した小型ノンステップバス車両へ入替え、安心して区バスを利用できる環境整備を実施

## ○既存区バス車両への車内換気システムの架装

- ①架装台数(小型ノンステップバス車両)
  - ・6台(西蒲区1台、南区2台、西区2台、江南区1台)
- ②内容
  - 車内換気システム架装      ・バス専用電動換気扇

バス専用電動換気扇



イメージ

◇実績:上記6台に架装(実績額:2,100千円)

## ○車内換気システムを備えた車両の入替

- ①入替台数
  - ・3台(東区2台、江南区1台)
- ②内容
  - 小型ノンステップバス車両入替
    - ・車両費
    - ・バス専用電動換気扇

小型ノンステップバス車両



◇実績:2021年10月に上記3台入れ替え予定(予算額:73,300千円)



# ④タクシー事業者デリバリーサービス補助事業

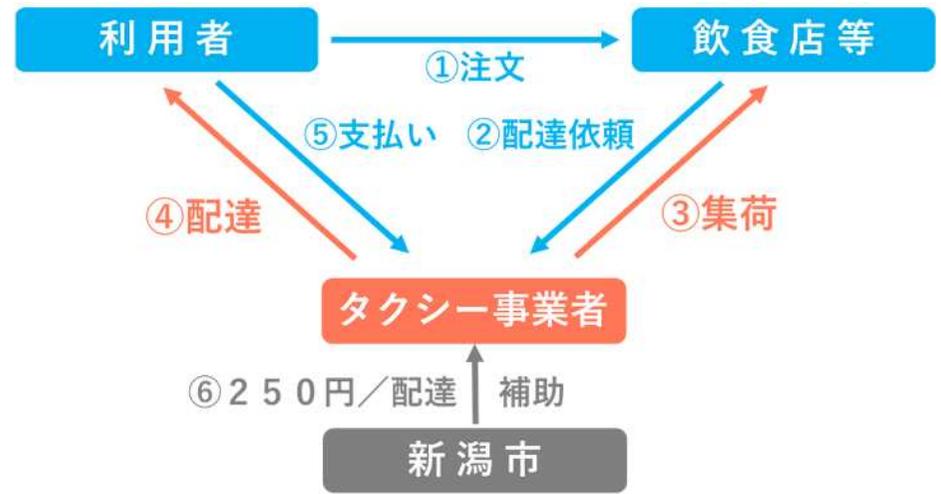
公共交通を確保維持しつつ、経済を活性化する取り組みとして、飲食店のデリバリーサービスを実施するタクシー事業者に対し経費の補助を実施

## 補助内容

準備経費	上限:1万円/台 (上限:10万円/事業者)
配達料	250円/配達 (上限:110万円/法人、11万円/個人)

## 主な補助要件

- 市内に営業所を有する(個人事業主においては住所をおく)タクシー事業者であること
- 貨物自動車運送事業法第3条に基づく一般貨物自動車運送事業の許可、または道路運送法第78条第3号の特例許可を得ているタクシー事業者であること
- 市内の飲食店等と配送事業の契約等を締結し、市域内でデリバリーサービスを実施すること
- デリバリーサービスを1カ月以上実施すること
- 事業者が任意に設定する配達料から50円以上値引いたデリバリーサービスを実施すること など



### ◇補助実績

9事業者に対し補助を実施(実績額:1,400千円)



# ⑤非接触型キャッシュレス決済導入実証実験事業

新型コロナウイルス感染症拡大の要因となる接触機会を減らし、感染抑制に向けた衛生環境を構築するとともに、利用者の利便性向上を図るため、りゅーとカードが未導入の区バス及び観光循環バスにおいてキャッシュレス決済システムの導入実証実験を実施

■『新潟市らくらくチケレス』の導入  
※新たに開発した決済システム

■『PayPay決済』の導入  
※既存のシステム

対象路線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区バス【対キロ運賃】</li> <li>・南区バス(まちなか循環ルート)【均一運賃】</li> <li>・観光循環バス【1日乗車券】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区バス【均一運賃】</li> <li>・西蒲区バス【対キロ運賃】</li> </ul>
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運賃精算</li> <li>・クーポンの発行</li> <li>・乗降データの取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運賃精算</li> </ul>
決済種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカード</li> <li>・キャリア決済(ドコモ、au、ソフトバンク)</li> <li>・PayPay</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PayPay</li> </ul>

2021年3月22日 ~ 2024年3月31日



◇実績  
対象路線にシステムを導入し実証実験を実施中(実績額:57,800千円)



# ⑥未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業

将来に向け公共交通の利用促進を図ることを目的に、バスやタクシーの利用者に対して支援を実施

実施期間:2020年11月9日～2021年3月31日

実績額:171,200千円

## (1)りゅーとポイントチャージ等(3,000円分)をプレゼント

【対象】市内に住民票を有する13～18歳及び市外から通学する中高生  
市内の大学及び専門学校に在学している学生（約82,000人）

・新潟交通ICカード「りゅーと」ポイントまたは区バス、住民バス等  
共通回数券(いずれも3,000円分)と引換えが可能なチケットを配布

・実績:引換者数25,079人(対象者82,000人のうち約30.6%)

執行額:94,700千円

## (2)ぶらばすチケットの半額購入補助(1日乗車券)

【対象】すべての利用者

・新潟交通(株)が販売する1日乗車券「ぶらばすチケット」購入料金の半額を補助

大人:1,000円⇒500円 小人:500円⇒250円

・実績:販売枚数23,304枚

執行額:11,600千円

## (3)タクシーチケットの配布(300円券、約1,400台×200枚)

【対象】すべての利用者

・市内で運行するタクシーを利用すると、次回の利用時に使用  
できるタクシーチケット(300円分)をタクシー車内で配布

・実績:使用枚数216,474枚(使用率76.4%)

執行額:64,900千円



# ⑥未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業



あなたが乗れば、ミライは変わる。



新型コロナウイルス感染症により、公共交通の利用者が大幅に減りました。このままではサービスが低下し、さらに利用者が減る悪循環に陥ります。もしもした未来の新潟には公共交通がないかもしれない。わたしたちはみなさんに公共交通を利用していただけるような取り組みを行っています。未来を担うみなさんにもぜひ公共交通に乗ってほしいのです。

新潟市 都市政策部 都市交通政策課

新型コロナウイルス感染症の影響で公共交通利用者激減

BUS	対前年比 約4割減少 <small>(新潟交通観光バスグループ)</small>
TAXI	対前年比 約6割減少 <small>(新潟市タクシー協会)</small>

利用者増で悪循環から好循環へ



新潟市は公共交通はみなさんに利用していただくことで維持されています。利用者が増えればサービスもよくなるの大きな循環を創ります。

未来の公共交通を守るには、みなさんの乗る、が大切です。

公共交通を安心して利用できるように

- マスクの着用 全ては思いやり
  - 顔を触らない 耳鼻口は触れないように
  - 車内は換気しています 清潔さを大切に
- 公共交通を安全に利用してわたしたちの未来を築いていきましょう。

バスに乗るときに便利なサイト

にいがた新バスシステム 時刻・運賃検索サイト

- ※F1-1 バスの発車・到着時刻・運賃がわかる
  - ※F1-2 リアルタイムでバスの現在地がわかる
  - ※F1-3 バス停の位置も探せる
- 新バス 運賃検索 <https://nibn.jp/vehicles/line/2020/01/01/01/>

区バスの位置がわかる位置情報システム

区バス  検索

学生に引き換えチケットを送付する際にモビリティ・マネジメント広報物を同封

## いま新潟が変わろうとしています

人を中心とした 歩いて楽しい、ワクワクするまちづくりを進めています

- 古町通7番町地区 (古町ルフル)
- 古町地区将来ビジョン
- 三ツ井川 信濃川やすらぎ堤
- 万代島地区将来ビジョン
- 公共空間の利活用
- にいがた都市交通戦略プラン
- 新潟駅 地下/バスターミナル
- 都市再生緊急整備地域指定に向けた取り組み
- 新潟都心の都市デザイン

もうすぐ新潟駅がリニューアルし、より楽しい施設が実装。それとともに新潟市の街もどんどん素敵に変わっていきます。若者がイキイキ、楽しく過ごせる新潟市を応援するために公共交通を利用しましょう！



# ⑦未来につながる公共交通キャンペーン事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や新しい生活様式の導入により、公共交通の利用者数が大幅に減少している現状を踏まえ、まずは利用者の減少を留め、公共交通を未来に残していくための利用促進に係る広報キャンペーンを実施



コロナ禍においても継続して公共交通を利用  
いただいている利用者に感謝の意を伝える広報(車内掲示等)

わたしたちは、未来につながる公共交通サポーター企業に登録しています。

## デキるヒトから、はじめよう。

私たちは、デキるだけ車以外の交通手段で移動します。

デキばじ

デジタルももっと簡単にしてくれる様々な情報や最新情報のデキるヒトのしごとを紹介するwebマガジン

新潟市

未来につながる公共交通サポーター企業制度創設

デキばじ

FEATURE TOPICS NEWS ABOUT TWITTER

新潟市 未来につながる公共交通 サポーター企業 募集中

サポーター企業募集【伊藤雅博】 | モビリティ・マネジメントに賛同していただけ...

文字化した時に使える「テキストエンコードツール」

私の仕事術 | File5 スケジュール整理と情報収集、アイデア出しの時間を習慣化する...

株式会社ジョイフルタウン 別荘「バンとカフェとごはんの本」 編集員 大津航洋さん 経営者 藤原 謙司さん 新潟県内のカフェやレストラン...

クリエイターズツール | チャットツールって何を使ってる？

クリエイターがよく使う、意外と知られていないショートカットキー

仕事術を介し行動変容を促すオウンドメディア創設

- ◇実績
- ・オウンドメディア創設(2021年7月9日時点 UU:7,282人、PV:16,705)
  - ・JR東日本新潟支社管内駅舎や新潟交通グループ路線バス及び一部タクシー事業者車内に広報物掲載
  - ・サポーター企業数:25社(2021年7月9日時点)
  - ・キャンペーン全体実績額:8,800千円



- ・本市における2020年度の公共交通利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、バス・タクシー共に大幅に減少した。  
(前年度比:41%~83%)
- ・このような状況を踏まえ、2020年度は緊急的な措置として、公共交通事業者・利用者に向けた支援を行うとともに、公共交通の利用促進に向けた広報等を実施した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響は今なお収束しない状況にあり、今後必要に応じた支援や利用促進策が求められるなか、新たな生活様式に基づく移動の実態を確実に把握しながら、ネットワークの確保維持を図っていく必要がある。